



納所小だより

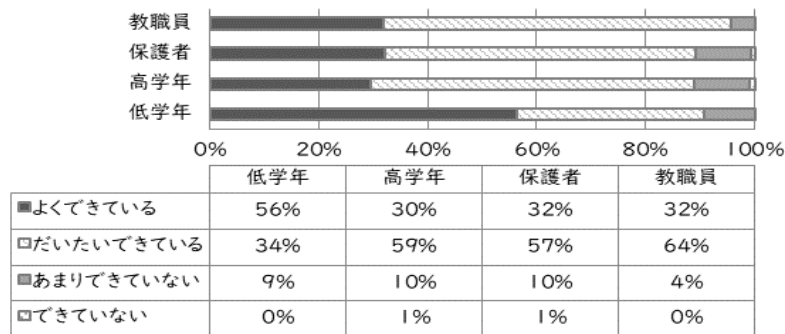
第2回学校評価 特別号

令和7年2月吉日
京都市立 納所 小学校
校長 別井 真一
TEL 075-631-2032

学校評価へのご協力ありがとうございました。集計結果より、児童の意識・実態、そして、保護者や地域の方のおもいや考え、教職員の認識や願いを考察し、児童のよりよい成長へとつなげていきたいと考えます。

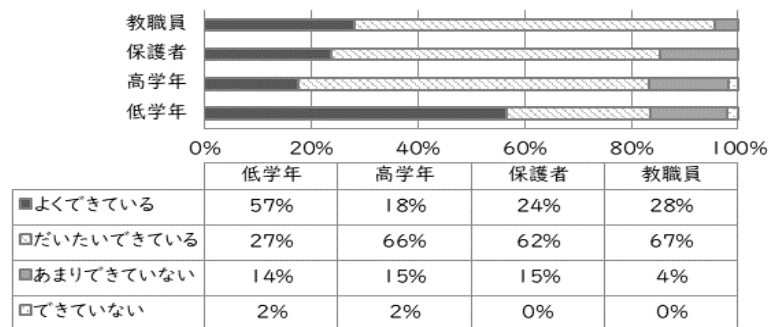
- ※1) 地域アンケートに関しては、児童の様子を見ていただいた結果となります。
- ※2) 保護者・教職員アンケートに関しては、児童への働きかけにおける結果となります。
- ※3) アンケート結果を、小数第一位を四捨五入して整数での表記とさせていただいているため、合計数値が100%にならない項目もございます。

1 自分からあいさつしている



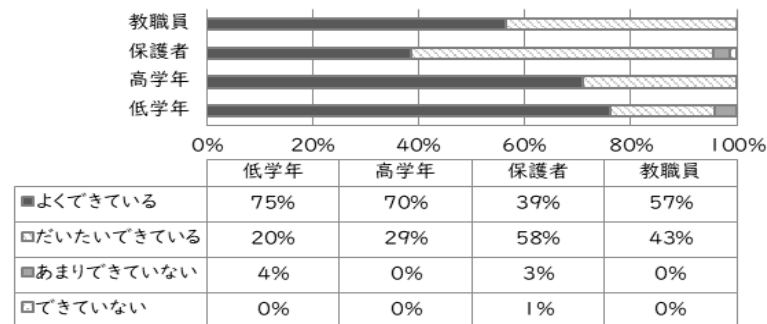
第1回同様、児童については全体的に「できている」の回答が高い割合になりました。また、保護者の「できている」の回答が、第1回よりさらに高くなり、家庭での意識が高まっていることが感じられます。学校でも、明るく気持ちのよい挨拶ができるよう、取組を続けてまいります。

2 ことばづかいに気を付けている



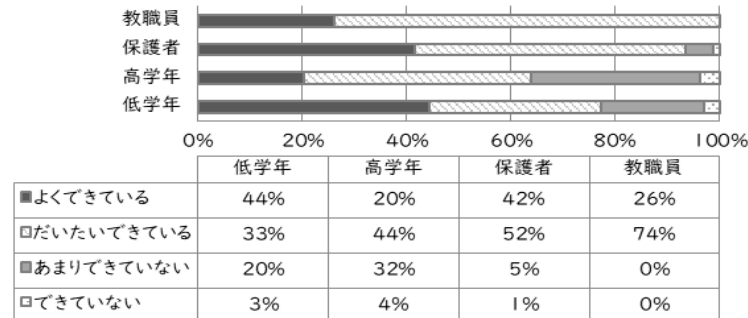
高学年の「できていない」の割合が第1回より増えたことが気にかかります。学校や家庭での会話の中で丁寧な言葉遣いを意識し、子ども達の話し方にも表れてほしいと願っています。言葉によって相手を傷つけたり、けんかになったりすることがないように指導を続けてまいります。

3 友だちを大切にし、仲良くしている



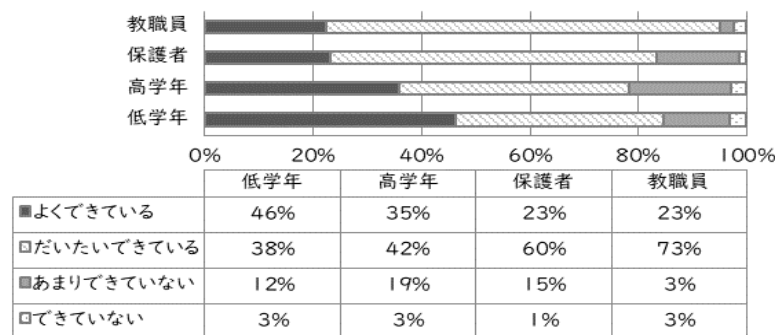
第1回と比べると、「よくできている」と答えた児童が若干減りました。2学期も後半になると、友だち同士でうまくいかないことに悩むのが増えるのかもしれませんが。子ども達と一緒に、友だちと仲良くするにはどうしたらよいのか、考える場を大切にしたいと思います。

4 困ったことがあれば、先生に相談している



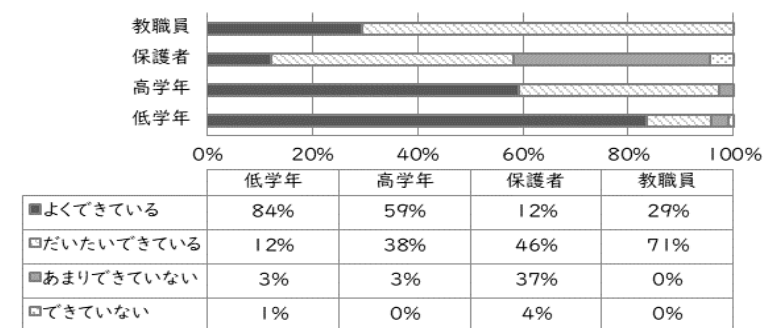
「できていない」と答えた児童が、3割前後であることに注目します。担任だけでなく、学年を超えてどの教職員も、子ども達と関わることを大切にしています。子ども達が話しかけやすい雰囲気をつくり、困っていることに対しサポートできるよう努めてまいります。

5 忘れ物なく、学習の準備ができている



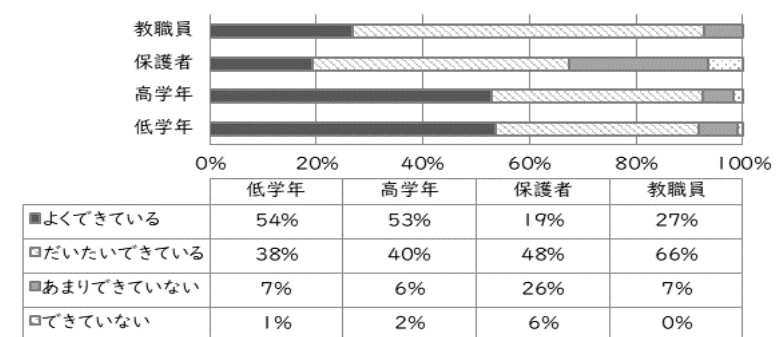
子ども達の「できている」と回答した割合は8割前後となりました。また、保護者の「よくできている」の回答が第1回より増えました。準備の大切さを伝えるとともに、学習準備ができたら褒めるなど、ポジティブな関わりを続けていきたいと思ひます。

6 係や掃除・給食当番の仕事が最後までできている



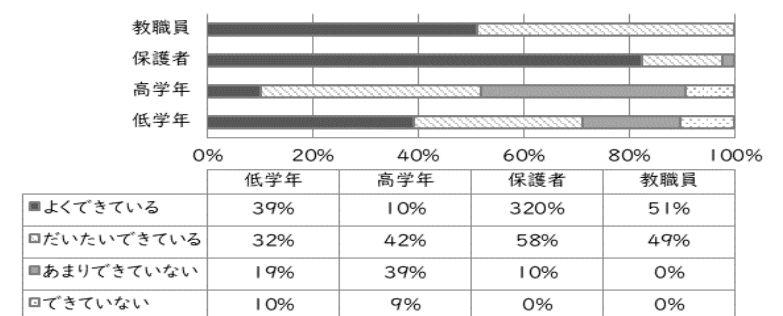
第1回同様、ほとんどの児童が「できている」と回答しています。ただ、高学年の「よくできている」の割合は減っています。生活科や家庭科、道徳の学習で、学校や家庭での自分の役割について考える場があります。実生活につながるよう意識を高めていってほしいです。

7 はきものは、そろえている



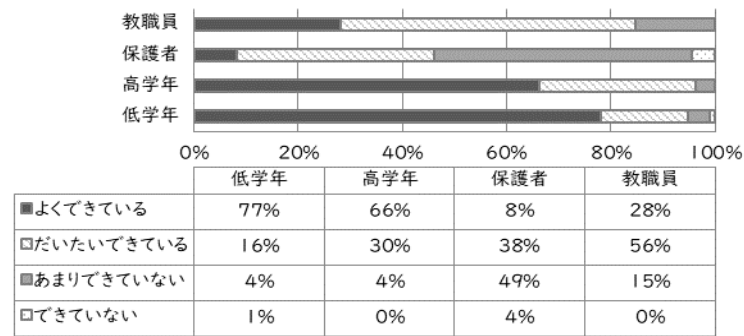
児童の「できている」の回答の割合が90%を超えています。「はきものをそろえると心もそろおう」と言いますが、トイレのスリッパがそろえられているのを見ると、子ども達の心の様子がうかがえてうれしくなります。引き続き学校でも声かけをしてまいります。

8 自分のよいところを言える



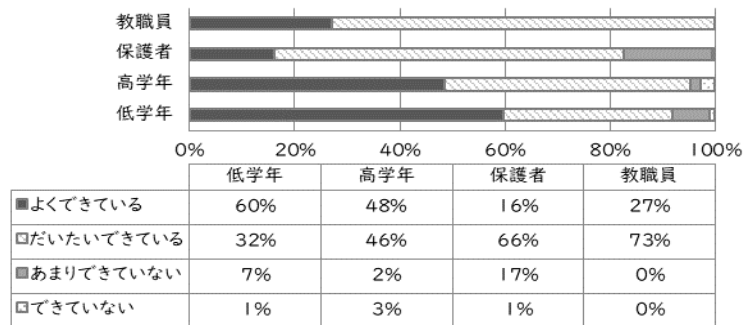
「できている」と答えた児童の割合が一番低い項目です。高学年では半分の割合に留まりました。子ども達はどの学習、どの行事でもよく頑張り、成長がたくさん見られました。「よさみつけ、よさ返し」を教職員の合言葉にして、プラスのフィードバックを重ねていこうと思ひます。

9 災害の時の命の守り方を知っている



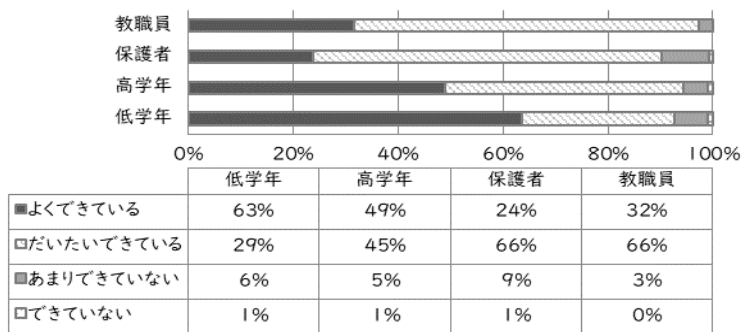
第1回と比べて、保護者の「できている」の割合が少し増えました。学校行事として年5回の避難訓練を実施しています。実施の際には、ぜひご家庭でも話題に取りあげてみてください。教職員も実地訓練を行っています。命を守るという強い意志で子ども達と接していきます。

10 授業がよくわかる



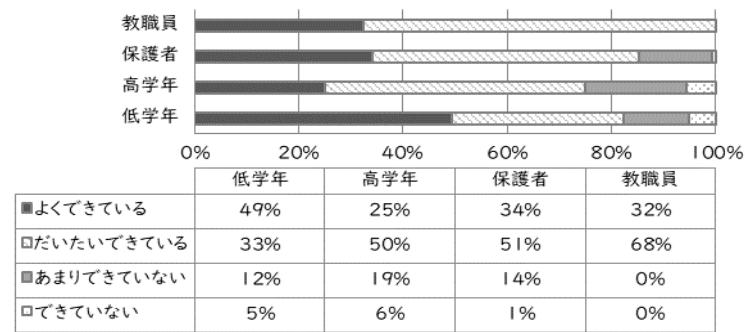
第1回同様、90%以上の児童が「できている」と回答していますが、「できていない」の割合が少し上がりました。教職員は、一人一人がわかる授業づくりのために研修を重ねていますが、今後も研鑽を深めてわかる喜び、できる楽しさを子ども達へ届けたいと思います。

11 授業中、話をしっかり聞いている



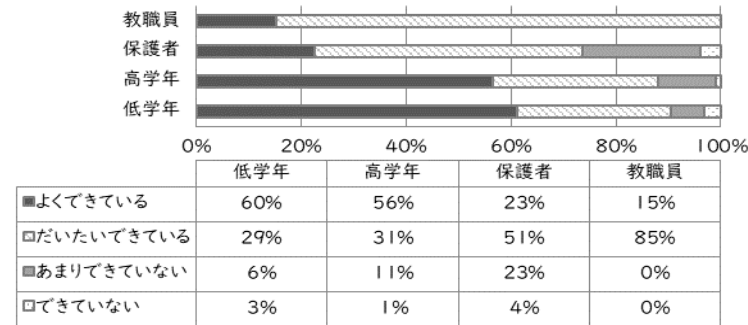
90%程度が「できている」と回答しています。ただし児童の「よくできている」の割合は減少しています。今年度、児童会の立てた目標に「人の目を見て話を聞こう」という項目がありました。話を聞くことは相手を大切にすることだという意識で指導を続けてまいります。

12 授業中、発表している



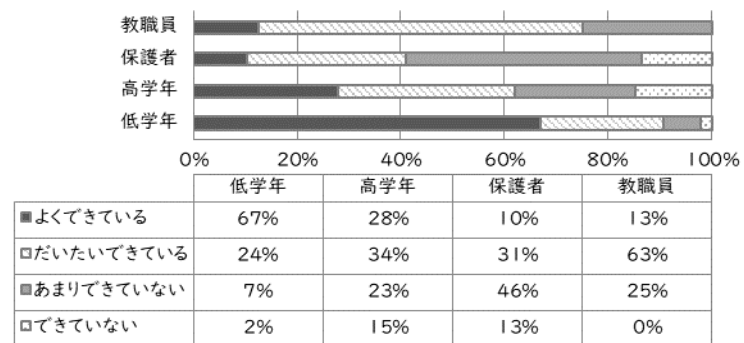
「できている」の割合が、低学年では第1回に比べ5%低くなりました。高学年でも8割に満たない結果にとどまっています。ペアやグルーブトークを授業に積極的に取り入れ、子どもたちが話す機会をつくっています。自分の思いや考えを表出する力を育ててまいります。

13 家庭学習に進んで取り組んでいる



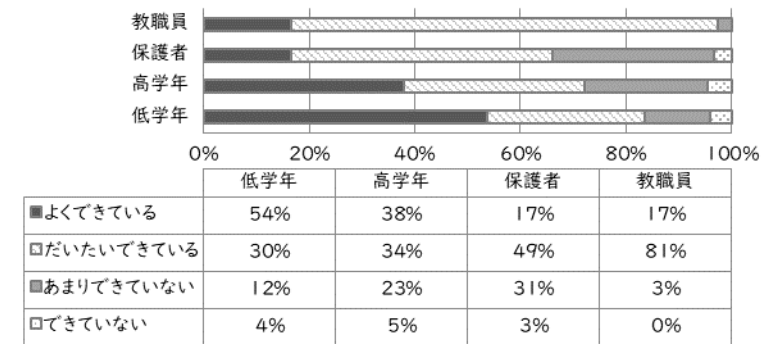
第1回同様、10%程度の児童が、なかなか家庭学習に取り組む習慣が身につかなかった様子です。保護者の「よくできている」の回答は6%増え、働きかけがされていることも分かります。学習習慣の定着のために学校でも引き続き働きかけていきたいと思います。

14 本をよく読んでいる



第1回に比べ、高学年の「できていない」割合が大幅に増えました。高学年は、行事で忙しく、図書館に足を運ぶ機会が少なかったかもしれません。3学期には読書週間があり、図書館に足を運ぶよい機会になります。読書に親しみを持てる取組を行っていききたいと思います。

15 規則正しい生活ができている



第1回と比べて、「できている」との回答が若干増えました。今年度は保健だよりや健診時の保健指導などで、自分の体について見つめていく取組をしてきました。また朝から体を動かす「健康チャレンジ」の実施もしています。家庭と協力し児童の生活リズムを整えていきたいです。

【地域の方の回答から】

地域の皆様には、「納所の子は進んであいさつをしている」「納所の子は丁寧な言葉づかいができる」「納所の子は友だちを大切にし、仲良くしている」「納所の子はきまりやルールを守っている」「納所の子は人の話をしっかり聞こうとしている」の5項目について答えていただきました。

おおむねできているという回答をいただきましたが、「納所の子は進んであいさつをしている」「納所の子はきまりやルールを守っている」の項目のみ、『あまり出来ていない』という回答がありました。

運動会や学習発表会をご参観になり、子ども達が力いっぱい頑張る姿にお褒めの言葉をいただきました。教職員と子ども達の信頼関係や、子どもたち同士の支え合う関係については、今後も大切に築いていきたいと思います。また、総合的な学習の時間にゲストティーチャーとして子ども達に関わっていただくこともありました。話を聞く態度、はきはきとした返事など、活発に学ぶ子ども達の様子を見ていただきました。

あいさつに関しては、地域の方との交流が復活していることで、今後地域の方にあいさつできる児童が増えていくよう期待します。きまりやルールについては、学校内だけでなく登下校や公園で過ごすときにも、周囲の人のことを考え、安全面にも気を付けるよう、引き続き指導を続けてまいります。またお気づきになること等ございましたら、学校までお知らせください。

